

「個人向け調査協力依頼書」

猛暑到来となりましたが、皆様におかれましては益々ご活躍のこととお慶び申し上げます。

私は、お茶の水女子大学 大学院人間文化創成科学研究科 博士前期課程 ジェンダー社会科学専攻 修士2年に在籍する富田陽子と申します。ご多忙の折、大変恐縮ではございますが、この度は私が作成中である修士論文の一環として実施予定であるインタビュー調査に、ぜひとも調査対象候補者である皆様方のご協力を頂きたいお願い申し上げます。本紙は ひとり親交流サークル エスクル様のご協力を経て、貴女のお手元に配布されました。

近年日本では母子世帯の増加が顕著です。しかし、本来母子世帯とは多様であり、より充実した母子世帯支援政策のためには、母子世帯の多面性と、その育児の実態を適切に反映させることが重要です。本調査『母子世帯の育児に関するインタビュー調査』においては、婚姻を経ずに子を出生し育児をしている女性に、育児についてのお話を伺いたいと考えております。インタビュー調査はおおよそ60分程度の予定です。

調査概要に関しては、下記「インタビューの概要」をご一読いただき、ご協力をいただける場合は上記メールアドレスまでご連絡くだされば幸いです。お手間をおかけし大変恐れ入りますが、ぜひともご協力賜りますようお願い申し上げます。

「インタビューの概要」

*調査ご協力者様をお願いしたいことは、主に下記3つです。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">① メール受信によりインタビュー調査ご協力の意志確認（調査ご協力者様⇒調査者富田）② 事前アンケート調査のご記入（15分程度）③ インタビュー調査60分程度（事前に同意書のサイン） |
|--|

*薄謝で恐縮ですが、インタビュー終了後に謝礼としてQUOカード1000円分をお渡ししております。

*詳細につきましては以下をご一読ください。

A. インタビュー実施まで

- 本紙「個人向け調査協力依頼書」をお読みいただき、本調査の趣旨に賛同いただけましたら、調査者富田陽子のメールアドレス g1940405@edu.cc.ocha.ac.jp 宛に、件名「調査協力賛同（調査協力者のお名前）」とし、ご連絡ください。メールの受信を持って調査協力の同意が得られたものと理解します。ま

たご不明点およびご質問がございましたら上記アドレスへ、件名「質問等」としたメールでお気軽にご連絡ください。調査協力者として同意いただけるかどうかは、ご質問事項に対する調査者の回答をお読みいただいた後で皆様にご判断いただくため、メールの件名が「調査協力賛同（調査協力者のお名前）」とある場合のみ、調査協力への賛同が得られたものと理解します。

- 調査協力の意志が得られた方には、「事前アンケート」、「インタビュー調査協力の同意書」をお送りいたします。
- インタビュー実施日、場所、方法についてはメールで個別に相談させていただきますが、調査期間としては2020年7月15日～9月15日を予定しております。
- 大変お手数ではございますが、インタビュー当日までに「事前アンケート」にご回答いただき、当日ご持参、またはメール添付にてご提出ください。（「事前アンケート」の記入は10分程度です。）インタビュー当日には「インタビュー調査協力の同意書」にご署名頂きたいと思っております。

B. インタビュー場所及びインタビューの方法

- できる限り調査協力者様ご本人のご意向にあわせます。（ご勤務先近隣のファミリーレストラン、カフェ、お茶の水女子大学内、あるいは調査ご協力者様ご自宅など）

※1 インタビュー中の声が周囲に聞こえにくいことから、ファミリーレストラン、あるいはカフェなどの飲食店を推奨します。

※2 新型コロナウイルス感染防止のため、直接お会いしてインタビューを実施する場合には、マスクおよびフェースシールドを着用し、消毒剤やアルコール含有のウェットティッシュ等を調査者が持参します。また周囲と一定以上の距離（約2m）をとる事により感染防止に努めた環境で行います。

- 新型コロナウイルスの影響により、面会に抵抗を感じられる場合はオンラインインタビューの実施が可能です。オンライン調査にてご協力いただける方には、Zoom, Skype または LINE の中から調査協力者が希望するものを選択していただき、それに合わせて行います。個人情報保護の観点からは Zoom の使用を推奨します。ツールのダウンロード、および使用方法については後日、個別にメールにて説明させていただきます。

- オンライン調査にてご協力いただける方には、②「インタビュー調査協力の同意書」にご署名頂いたものを、PDF、あるいは JPEG 等に変換し、メール添付にて調査者までご送付いただきたく思います。

※3 インタビュー内容は誤りのないように、録音させていただきます。インタビューを録音したデータは、研究目的以外には使用いたしません。インタビューを通じてご提供いただいた情報に関して、調査者以外の者がインタビューを録音した音声データ及びこれを起こした文字化したデータに触れることはございません。また、インタビュー内容から個人の情報が第三者に知られることのないよう個人名や組織名は匿名にいたします。

C. 謝礼

- 調査協力への謝礼として調査実施後にクオカード 1,000 円分をお渡しいたします。

D. 質問内容について

- 調査の実施目的は、婚姻を経ずに子を出生し養育する女性達の日常の育児を把握することにあります。

※4 個人的な体験についてもお聞きしますので、もし質問に答えたくない場合は、お答えにならなくても結構です。ご協力はあくまで任意です。インタビューを中断したい場合はおっしゃってください。いつでも中断いたします。調査終了後に、辞退される場合は9月15日までにご連絡ください。また、調査の辞退や中断により、調査協力者の方に不利益が生じることは一切ございません。

E. 調査申請者の個人情報保護への配慮

- 先述の通り、インタビューを録音させていただきます。この記録は慎重に扱い、第三者が聞くことはございません。もしご希望があれば、文章化したインタビューデータの内容は後日チェックしていただき、データの使用が可能かどうかをご確認いただくことが可能です。使用されたくない箇所は論文や研究発表などで使用いたしません。調査者は後日お渡しする予定の「インタビュー調査協力の同意書」に記載の個人情報保護に関する取り組みを遵守することをお約束します。
- 本研究の結果は、お茶の水女子大学大学院博士前期課程ジェンダー社会科学専攻修士論文として発表いたします。完成した修士論文は、学内で行う修士論文発表会で発表する他、今後、同様の研究を行う学生や研究者に閲覧される可能性があります。そのため、本研究の成果は、今後の学術研究の参考資料にもなります。また、博士論文や他の学術論文、学会発表など修士論文以外 の研究発表でもデータを使用する可能性がございます。修士論文の調査結果に関しては 2021 年 3 月までに調査者のメールアドレス g1940405@edu.cc.ocha.ac.jp へご連絡いただければ、完成論文の概要をお送りいたします。

以上